

かしわ もり 柏葉の杜



学校だより NO. 46
平成30年12月6日
八頭町立八東小学校
電話71-0108 FAX71-0107

3保育所との交流

5年生と年長さん

先日、5年生と3保育所の年長児との交流を行いました。来年度入学する園児と交流をすることで、5年生は最高学年に向けての自覚と責任を持たせることをねらいとしています。年長児には、5年生との交流を通して、少しでも小学校に慣れ、安心して入学してくれることを期待しています。今後も、何度か交流を行います。



八東保育所では、最初に『青木海斗さん』が、「思い出になる交流となるよう考えてきたので、楽しんで下さい」と初めの挨拶を行いました。

次に、『宝つり』を行いました。子供たちが園児が喜びそうな物を絵にしてみました。2組に分かれ、30秒間にどれだけ宝がつれるかを競い合いました。なんと、結果は同点でした。

そして、『新聞島』というゲームをしました。5年生と園児がペアになり、新聞に乗ります。先生とじゃんけんをし、負けたら新聞を半分に折っていきます。楽しそうにおんぶされていました。最後まで勝ち残ったのは、パトリックチームでした。

安部保育所では、年長児と年中児一緒に行いました。内容は『グループ対抗新聞じゃんけん』『ねことねずみ』です。『新聞じゃんけん』では、3つのチームに分かれてじゃんけんを行いました。負けたチームは、新聞を半分に折っていきます。どんどん小さくなっていく新聞の上で、子供たちは大はしゃぎでした。

『ねことねずみ』は、ねこがねずみを追いかけるものです。園児とペアになり、楽しそうにタッチしていました。素敵なお兄さん・お姉さんになっていました。



丹比保育所では、竹内嶺介さんが最初の挨拶を行いました。行ったことは、『新聞島』『猛獣狩り』『じゃんけん列車』の3つです。『猛獣狩り』では、「しか」「しまうま」「あらいぐま」などお題の動物の文字数だけ組になって座ります。みんなで声を掛け合わなくてはなりません。最後まで残らないように、みんな必死でした。

次に『じゃんけん列車』を行いました。じゃんけんをするたびにどんどんつながっていくので、みんな大はしゃぎでした。

少ない時間でしたが、楽しい交流を行うことができました。次が楽しみなようでした。

おめでとうございます

鳥取県児童生徒競書大会

1 年	特 選	中田 志和
	準特選	小椋 玲輝
	準特選	山本 洵
2 年	最優秀賞	橋本 真希
	特 選	内田 陽菜
	特 選	内藤 大翔
	準特選	片山 悠華子
	準特選	川村 桂輔
	準特選	中島 和志
	準特選	森田 芯
	準特選	竹内 咲都
3 年	特 選	坂本 ゆりか
	準特選	西山 和奏
	準特選	安木 芽衣
	準特選	林田 淳之介
	準特選	大村 さくら
	準特選	坂本 湧輔
	準特選	中村 創

4 年	最優秀賞	西田 佳夏
	特 選	大村 紗代
	特 選	橋本 梨花
	準特選	藪田 夏々実
	準特選	山部 瑞季
5 年	特 選	藤田 陽瑠
	特 選	林田 彩乃
	準特選	八田 委久
	準特選	歳岡 煌大
	準特選	高原 匠都
6 年	特 選	西田 隼人
	特 選	坂本 千代子
	特 選	道端 晴也
	特 選	中嶋 啓仁
	特 選	伊藤 大空
	準特選	増田 夢月
	準特選	山根 大希

年賀状の書き方に挑戦

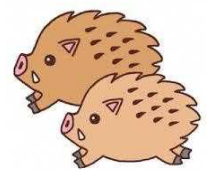
先日、丹比郵便局 石川局長様と八東郵便局 加藤様に来校頂き、年賀状の書き方について指導をして頂きました。

「郵便番号」「宛先」「宛名」「差出人」などを書くことを教わり、頂いた年賀状に丁寧に書いていました。多くの子供たちが、家族に宛てたものでした。

年賀状は、お世話になった方や親しい友人などに年頭の挨拶として出すものです。遠くの友人などには、年賀状を通して近況を知る機会となり、待ち遠しいものです。

最近は、メールや SNS を通して簡単に済ませる傾向にあり、年賀状がめっきり減ってきているということです。寂しい限りです。

日本に根付いている文化として、残していきたいものです。



人権週間

4日(火)から10日(月)までが法務省が定めた「人権週間」です。本校では、人権週間に合わせて「人権啓発ワッペン」を着ける取り組みを行っています。このワッペンには「**見つけよう一人ひとりのいいところ**」、と書いてあります。友達(自分を含めた人)を大切にしようとする意識を持たせることをねらいとしています。ということが友達を大切にすることか発達段階に合わせて指導しています。かわいらしい『やずびん』の絵がついたワッペンです。子供たちは、名札と一緒に一週間着用しています。

